

届書コード
3 2 1

健康保険 被保険者 家族 出産育児一時金請求書

◎ 被保険者が記入するところ 医師・助産師または市区町村長の証明印は省略できません。 不要です。被保険者(請求者)が自ら署名する場合には、被保険者(請求者)の押印は 医師・助産師(請求者)の押印としてください。 被保険者(請求者)の押印は省略できません。	被保険者証の記号・番号					④ 生年月日			⑤ 被扶養者番号	⑥ 沿付記録番号	⑦ 受取代理人	送信	⑧ 受付年月日
	①	②	③	5 7 9	昭平令	年	月	日	*	*	*	※ 0:無 1:有	* 年 * 月 * 日
	(9) 被保険者(フリガナ) (請求者)の氏名と印								事業所の	⑦ 名称			
									⑪	⑨ 所在地			
	(11) 被保険者(請求者)の住所		⑩ 郵便番号		+				(フリガナ)			電話 ()-()-()	
			⑪ 住所コード *										
	被扶養者が出産したための請求であるときは、その者				⑦ 氏名				⑤ 生年月日	昭和 平成	年 月 日生		
	⑫ 出産した年月日		令和	年	月	日	⑬ 生産児数	⑭ 死産児数	⑮ 死産のときはその旨		⑯ 妊娠経過期間	カ月週	
	入院して出産したときは、その病院の				⑦ 名称				⑦ 所在地				
	(15) 出生児の氏名		(フリガナ)						⑦ 被保険者と出生児の続柄				
	⑯ 出生児が被保険者の被扶養者であるかどうか				ある	ない	⑦ 出生児が被保険者の被扶養者でないときはその理由						
	⑯ 法第3条第2項被保険者として支給を受けた場合はその額(調整減額)				円	※	⑯ 調整減額コード	⑯ 海外表示コード	⑯ 特別支給コード	⑦ 備考			
	⑯ 資格喪失後、家族の被扶養者となったときは、その被保険者証の				⑯ 被扶養者が被保険者であった場合は、その当時の被保険者証の								
	保険者名・記号及び番号												

※ いずれかの一方の証明とする。 △ 村医長師が助産師するは市こ区る町	出産した年月日	令和 年 月 日	生産又は死産の別	生産・死産(妊娠)		カ月週	
	出生児の数	単胎・多胎(児)	備考				
	上記のとおり相違ないことを証明する。 令和 年 月 日						
	医療施設の名称・所在地 医師・助産師名						
	本籍				筆頭者氏名		
	出生届出日	令和 年 月 日	出生児氏名				出生年月日 令和 年 月 日
	上記のとおり相違ないことを証明する。 令和 年 月 日						
	市区町村長名						

支払金融機関の欄	⑯ 支払区分	※ 1:振込 2:銀行送金 3:郵便局送金 4:当地払	⑯ 預金種別	1:普通 2:当座 3:通知 4:別段	⑯ 口座名義人の氏名	銀行 金庫 農協	本店 支店
	⑯ 金融機関	※					
	⑯ 口座番号						郵便局(口座への預入れは出来ません)

※ 給付金の受領方を委任するときは、下記「受取代理人の欄」に記入し、上記「支払金融機関の欄」は、受取代理人の銀行名、口座番号等を記入してください。また、下欄には委任者及び受取代理人の押印が必要です。

受取代理人の欄	本請求に基づく給付金に関する受領を代理人に委任します。 令和 年 月 日					令和 年 月 日 提出
	被保険者 住所 (請求者) 氏名					印
	⑯ 代理人の氏名と印	(フリガナ)		⑯ 郵便番号	+	
				⑯ 住所コード	*	
⑯ 代理人の住所	(フリガナ)					送信